

# 昭和63年度通常総代会議案書

日時 昭和63年 7 月25日(月) 午後 2 時

場所 盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ  
ニュー会議室

 信用生協

岩手県消費者信用生活協同組合

## 総代会次第

1. 開会の辞

2. 総代会成立宣言

3. 議長選出

4. 書記任命ならびに議事録署名人委嘱

5. 理事長挨拶

6. 来賓祝辞

7. 議案審議

第1号議案 昭和62年度事業報告 貸借対照表 損益計算書, 監査報告書, 財産目録並びに剰余金処分案承認の件

第2号議案 昭和63年度事業計画案承認の件

第3号議案 昭和63年度借入限度額承認の件

第4号議案 総代選考委員の選出の件

第5号議案 任期満了につき役員改選の件

第6号議案 昭和63年度役員報酬決定に関する件

第7号議案 大型間接税に反対する決議採択に関する件

8. 議長並びに書記解任

9. 閉会の辞

## 第1号議案

### 昭和62年度事業報告並びに貸借対照表、損益計算書 監査報告書、剰余金処分案承認の件

#### 1 事業報告

62年度中は前年に引き続き円高が安定した進展をみせ、わが国の経済は個人消費を含め堅調に推移し、政府の景気浮揚策としての公共事業の効果も表われ、鉱工業生産にも明るさが見られるなど景気は回復から活況へとシフトした感があります。

県内では水稻が減反面積の増加や生産者米価の引き下げなどマイナス要因があったにもかかわらず豊作で作柄良好から収入減に至らず、その他についても目立った停滞もないことで、県内景気は概ね国内景気に追随していると思われまます。

一方金融環境は金融機関が預金獲得競争から貸出競争に転じ、しかも消費者をターゲットとしていることもあって当信用生協を取り巻く環境は景気の上昇とは反対に厳しい年でもありました。

以上のような環境下において当生協は役職員一体となって「組合員による組合員のための金融」に徹し、以下の項目を実施してまいりました結果、かつてない程取扱量が増加いたしました。

- ① 貸付権限規程の改正
- ② 貸出し利率を各種目とも8月1日より引き下げ
- ③ 不動産斡旋業を行うための定款変更
- ④ 労組互助会の事業移管
- ⑤ 全貸付種目の申込書の簡便化

#### 2 組合員の加入促進と出資金

事業基盤の「かなめ」である組合員の拡大と基本財産である出資金の増強については、今年度も出資金のリンク貸付である組合員ローン“プラックス”のP・R、そして毎月の出資積立の協力要請の二点を重点に取り組んでまいりました。

また、労組互助会の事業移管により、大巾な出資の取り組みが組織的になされたため、期末残高が1億円を超えました。

その結果、出資金で442%の増加、組合員数で141%の増加となりました。

組合員数及び出資金は次のとおりとなりました。

	前期繰越	期中増	期中脱退	期末残高
組合員数	2,027	971	130	2,868
口数	47,815	172,827	9,346	211,296
金額	23,907,500	86,413,500	4,673,000	105,648,000

### 3 種目別貸付状況について

種目別貸付状況は、計画額 72,281 万円に対し、実績 97,726 万円と達成率 135%となり、対前年比では 240%の実績で、信用ローンを除き、全貸付種目とも大巾に伸長いたしました。

伸長の要因としては、特に、労組互助会の事業移管により、約 3 億円の貸付が発生したことがあげられます。

月別貸付実績および種目別貸付、償還実績は次の表のとおりとなりました。

貸付状況表

借入期間	信用		生協		ローン		自動車		不動産		組合		共同		ローン	貸付	合計
	ローン	信用	県民生協	歯科	免許	愛車	ローン	ローン	ローン	ローン	ローン	ローン	ローン	ローン			
6月	8	7,000,000	1	145	11	0	230	1	15	0	7	1	431				
7月	3	1,000,000	3	115	10	0	262	1	12	16	7	11	454				
8月	4	5,100,000	5	112	6	0	251	1	11	3	9	0	419				
9月	8	8,590,000	0	237	4	0	161	4	9	0	5	2	442				
10月	8	6,625,000	12	267	6	6	208	7	16	2	3	3	553				
11月	3	3,000,000	21	320	14	2	205	2	18	0	8	3	605				
12月	4	2,160,000	18	301	13	2	225	1	18	2	5	3	601				
1月	6	5,030,000	14	255	3	1	262	1	9	3	6	1	1,084				
2月	2	1,650,000	4	299	7	1	212	5	14	1	5	1	566				
3月	0	42,955,000	5	180	9	2	253	0	16	4	9	6	492				
4月	2	2,300,000	4	287	6	5	320	1	17	10	15	6	690				
5月	1	500,000	6	263	12	8	258	6	25	9	9	5	614				
合計	49	42,955,000	83	2,781	99	27	2,847	30	180	543	88	42	6,951				
61年度実績	59	51,160,000	48	184	46	5	2,929	16	162	0	68	17	3,653				
対前年比	83.96%		110.52	415.21	217.06	548.36	113.86	379.20	143.48	—	123.33	202.48	240.05				

	利率 (%)	前期末残高		期中貸付		期中償還		期末残高		期中 平均 残	利息 収入	利 息 回 転 率 (回)	期 中 お け る 1 件 の 融 資 金 額	組 員 1 人 当 り 融 資 高	職 員 1 人 当 り 融 資 量 中 平 残
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額						
信用ローン	18.00~14.76	161	85,807,719	49	42,955,000	79	50,829,625	131	77,933,094	86,188,227	13,191,004	0.59	876,633	594,909	9,741,637
生協ローン	A 7.00~8.00	472	63,350,053	3,141	113,875,457	2,744	86,749,291	869	90,476,219	77,094,203	12,213,345	1.13	36,255	104,115	11,308,527
不動産ローン	15.00~12.6	70	117,429,368	30	97,646,000	28	83,496,545	72	131,578,823	128,691,106	17,892,672	0.65	3,254,867	1,827,484	16,447,353
組合員ローン	13.8	214	93,896,006	180	118,396,898	126	78,805,292	268	133,487,612	104,077,450	14,524,639	0.76	657,761	498,088	16,665,952
共済ローン	7.2	0	0	543	394,147,309	209	30,689,957	334	303,557,352	305,121,894	9,127,177	0.10	615,373	908,854	37,944,669
共済契約者貸付	10.20~12.72	0	0	31	23,261,766	12	9,831,267	19	13,430,499	12,409,113	1,311,951	0.79	750,380	706,868	1,667,562
自動車共済	A 5.52~11.04	2,854	32,295,420	2,847	75,982,320	2,963	69,056,840	2,956	39,220,900	32,707,331	5,782,890	2.11	26,689	13,288	4,902,613
オートローン	A 7.00	188	125,603,272	88	102,646,520	93	83,511,467	183	144,738,325	130,494,634	18,482,379	0.64	26,661	790,920	18,092,291
会員厚生貸付	5.04~12.72	30	29,785,946	42	30,899,229	10	17,796,258	55	42,838,977	35,180,338	2,683,860	0.51	735,696	778,890	5,354,872
合計		3,989	548,117,784	6,951	939,810,499	6,264	510,666,542	4,887	977,261,801	783,273,190	95,209,917	0.65	135,205	199,972	105,460,524
61年度実績 対前年度比		3,898	610,811,443	3,396	391,500,382	3,989	454,194,041	3,989	548,117,784	538,861,341	82,940,653	0.84	107,172	137,407	91,352,964
			89.74%		240.05	112.43	112.43	178.29	145.36	114.79	114.79		126.15	145.53	115.44

#### 4 損益の状況

貸付金利息収入としては、計画額 9,791 万円に対し、実績 9,751 万円と達成率 99.5% となり、対前年比では 109.7% の実績となりました。

回収面では競売所有物件の売却により、約 280 万円の売却損が発生いたしました。

売却額について、理事会としては、早期に売却することが望ましいとの判断から、購入者との売買交渉において、売却損もやむを得ない立場で処理いたしました。

しかし、総体としては、貸付残高の伸長もみられたため、この売却損も吸収が可能となり、結果として今年度の剰余金は 360 万円となりました。

対前年比利息収入は次のとおりです。

	信用 ローン	生協 ローン	不動産 ローン	組合員 ローン	共 契 約 者 貸 付	自動車 共 済 者 貸 付	オート ローン	その他 貸付	計
昭和62年度	14,230	9,290	27,735	9,334	0	3,210	17,213	1,928	82,940
今年度	13,191	12,213	17,892	23,651	1,311	5,782	18,492	4,982	97,514
前年対比	92.6%	131.4	64.5	253.3	0	180.0	107.4	258.4	109.7

## 5 理事会の構成

今年度は、理事11名、監事2名の次の役員体制により、執行をまいりました。

役 職	氏 名	所 属 団 体
理 事 長	上 原 敬	全 日 通
第 1 順 位 理 事	嘉 倉 良 男	県 民 生 協
第 2 順 位 理 事	四 戸 好 美	県 民 共 済 会
理 事	横 沢 善 夫	業 務 部 長
”	熊 谷 喜 美 男	東 北 電 労
”	小 野 寺 雅 司	岩 手 地 方 同 盟
”	菅 生 長 弥	岩 手 開 発 鉄 道
”	丹 野 充 喜	全 林 野 労 組
”	熊 谷 碩 二	学 校 生 協
”	阿 波 克 夫	全 通 岩 手 地 本
”	川 口 洋 八	県 労 連
監 事	浅 沼 隆 光	県 職 労
”	藤 原 市 五 郎	中 央 タ ク シ ー 労 組



貸借対照表

岩手県消費者信用生活協同組合

昭和63年5月31日

資産		負債及び資本の部	
科目	金額	科目	金額
(1) 流動資産	1,023,839,272	(1) 流動負債	938,708,276
1. 現金	40,826,101	1. 短期借入金	(905,000,000)
2. 預金	(13,901)	北 本 店	720,000,000
3. 座金	(20,000)	東 本 店	185,000,000
4. 当座預金	(10,000)		
5. 北 銀 行	(30,776,615)	(2) その他の流動負債	(33,708,276)
6. 北 銀 行	3,728,425	業務員預り	274,895
7. 北 銀 行	1,054,857	自動車共済預り	39,320
8. 北 銀 行	10,034,925	一般預り	8,145,403
9. 北 銀 行	975,197	一 未 経 理	13,567,575
10. 北 銀 行	195,599	未 払 受 取	7,913,324
11. 北 銀 行	11,435,537	未 払 受 取	0
12. 北 銀 行	1,470,534	未 払 受 取	69,290
13. 北 銀 行	1,849,213	未 払 受 取	0
14. 北 銀 行	32,328	未 払 受 取	1,025,173
15. 北 銀 行	(10,015,585)	未 払 受 取	0
16. 北 銀 行	0	未 払 受 取	0
17. 北 銀 行	9,615,585	未 払 受 取	0
18. 北 銀 行	400,000	未 払 受 取	0
19. 北 銀 行	(0)	未 払 受 取	2,673,296
20. 北 銀 行	(0)		
21. 北 銀 行	(0)	(2) 固定負債	(4,446,614)
22. 北 銀 行	(0)	1. 長期借入金	0
23. 北 銀 行	(0)	2. 預かり保証金	500,875
24. 北 銀 行	(0)	3. 退職給与引当金	3,945,739
25. 北 銀 行	(0)		
26. 北 銀 行	(0)	(3) 引当金	(4,309,023)
27. 北 銀 行	(0)	1. 貸倒れ引当金	3,409,023
28. 北 銀 行	(0)	2. 納税引当金	900,000
29. 北 銀 行	(0)		
30. 北 銀 行	(0)	(4) 出資金	(106,193,674)
31. 北 銀 行	(0)	1. 組合員出資預り金	105,648,000
32. 北 銀 行	(0)	2. 組合員出資預り金	545,674
33. 北 銀 行	(0)		
34. 北 銀 行	(0)	(5) 剰余金	8,057,146
35. 北 銀 行	(0)	1. 法定積立金	(4,300,000)
36. 北 銀 行	(0)	2. 任意積立金	2,850,000
37. 北 銀 行	(0)	3. 教育積立金	1,450,000
38. 北 銀 行	(0)	4. 特別積立金	0
39. 北 銀 行	(0)	5. 退職特別積立金	0
40. 北 銀 行	(0)		
41. 北 銀 行	(0)		
42. 北 銀 行	(0)		
43. 北 銀 行	(0)		
44. 北 銀 行	(0)		
45. 北 銀 行	(0)		
46. 北 銀 行	(0)		
47. 北 銀 行	(0)		
48. 北 銀 行	(0)		
49. 北 銀 行	(0)		
50. 北 銀 行	(0)		
51. 北 銀 行	(0)		
52. 北 銀 行	(0)		
53. 北 銀 行	(0)		
54. 北 銀 行	(0)		
55. 北 銀 行	(0)		
56. 北 銀 行	(0)		
57. 北 銀 行	(0)		
58. 北 銀 行	(0)		
59. 北 銀 行	(0)		
60. 北 銀 行	(0)		
61. 北 銀 行	(0)		
62. 北 銀 行	(0)		
63. 北 銀 行	(0)		
64. 北 銀 行	(0)		
65. 北 銀 行	(0)		
66. 北 銀 行	(0)		
67. 北 銀 行	(0)		
68. 北 銀 行	(0)		
69. 北 銀 行	(0)		
70. 北 銀 行	(0)		
71. 北 銀 行	(0)		
72. 北 銀 行	(0)		
73. 北 銀 行	(0)		
74. 北 銀 行	(0)		
75. 北 銀 行	(0)		
76. 北 銀 行	(0)		
77. 北 銀 行	(0)		
78. 北 銀 行	(0)		
79. 北 銀 行	(0)		
80. 北 銀 行	(0)		
81. 北 銀 行	(0)		
82. 北 銀 行	(0)		
83. 北 銀 行	(0)		
84. 北 銀 行	(0)		
85. 北 銀 行	(0)		
86. 北 銀 行	(0)		
87. 北 銀 行	(0)		
88. 北 銀 行	(0)		
89. 北 銀 行	(0)		
90. 北 銀 行	(0)		
91. 北 銀 行	(0)		
92. 北 銀 行	(0)		
93. 北 銀 行	(0)		
94. 北 銀 行	(0)		
95. 北 銀 行	(0)		
96. 北 銀 行	(0)		
97. 北 銀 行	(0)		
98. 北 銀 行	(0)		
99. 北 銀 行	(0)		
100. 北 銀 行	(0)		
101. 北 銀 行	(0)		
102. 北 銀 行	(0)		
103. 北 銀 行	(0)		
104. 北 銀 行	(0)		
105. 北 銀 行	(0)		
106. 北 銀 行	(0)		
107. 北 銀 行	(0)		
108. 北 銀 行	(0)		
109. 北 銀 行	(0)		
110. 北 銀 行	(0)		
111. 北 銀 行	(0)		
112. 北 銀 行	(0)		
113. 北 銀 行	(0)		
114. 北 銀 行	(0)		
115. 北 銀 行	(0)		
116. 北 銀 行	(0)		
117. 北 銀 行	(0)		
118. 北 銀 行	(0)		
119. 北 銀 行	(0)		
120. 北 銀 行	(0)		
121. 北 銀 行	(0)		
122. 北 銀 行	(0)		
123. 北 銀 行	(0)		
124. 北 銀 行	(0)		
125. 北 銀 行	(0)		
126. 北 銀 行	(0)		
127. 北 銀 行	(0)		
128. 北 銀 行	(0)		
129. 北 銀 行	(0)		
130. 北 銀 行	(0)		
131. 北 銀 行	(0)		
132. 北 銀 行	(0)		
133. 北 銀 行	(0)		
134. 北 銀 行	(0)		
135. 北 銀 行	(0)		
136. 北 銀 行	(0)		
137. 北 銀 行	(0)		
138. 北 銀 行	(0)		
139. 北 銀 行	(0)		
140. 北 銀 行	(0)		
141. 北 銀 行	(0)		
142. 北 銀 行	(0)		
143. 北 銀 行	(0)		
144. 北 銀 行	(0)		
145. 北 銀 行	(0)		
146. 北 銀 行	(0)		
147. 北 銀 行	(0)		
148. 北 銀 行	(0)		
149. 北 銀 行	(0)		
150. 北 銀 行	(0)		
151. 北 銀 行	(0)		
152. 北 銀 行	(0)		
153. 北 銀 行	(0)		
154. 北 銀 行	(0)		
155. 北 銀 行	(0)		
156. 北 銀 行	(0)		
157. 北 銀 行	(0)		
158. 北 銀 行	(0)		
159. 北 銀 行	(0)		
160. 北 銀 行	(0)		
161. 北 銀 行	(0)		
162. 北 銀 行	(0)		
163. 北 銀 行	(0)		
164. 北 銀 行	(0)		
165. 北 銀 行	(0)		
166. 北 銀 行	(0)		
167. 北 銀 行	(0)		
168. 北 銀 行	(0)		
169. 北 銀 行	(0)		
170. 北 銀 行	(0)		
171. 北 銀 行	(0)		
172. 北 銀 行	(0)		
173. 北 銀 行	(0)		
174. 北 銀 行	(0)		
175. 北 銀 行	(0)		
176. 北 銀 行	(0)		
177. 北 銀 行	(0)		
178. 北 銀 行	(0)		
179. 北 銀 行	(0)		
180. 北 銀 行	(0)		
181. 北 銀 行	(0)		
182. 北 銀 行	(0)		
183. 北 銀 行	(0)		
184. 北 銀 行	(0)		
185. 北 銀 行	(0)		
186. 北 銀 行	(0)		
187. 北 銀 行	(0)		
188. 北 銀 行	(0)		
189. 北 銀 行	(0)		
190. 北 銀 行	(0)		
191. 北 銀 行	(0)		
192. 北 銀 行	(0)		
193. 北 銀 行	(0)		
194. 北 銀 行	(0)		
195. 北 銀 行	(0)		
196. 北 銀 行	(0)		
197. 北 銀 行	(0)		
198. 北 銀 行	(0)		
199. 北 銀 行	(0)		
200. 北 銀 行	(0)		
201. 北 銀 行	(0)		
202. 北 銀 行	(0)		
203. 北 銀 行	(0)		
204. 北 銀 行	(0)		
205. 北 銀 行	(0)		
206. 北 銀 行	(0)		
207. 北 銀 行	(0)		
208. 北 銀 行	(0)		
209. 北 銀 行	(0)		
210. 北 銀 行	(0)		
211. 北 銀 行	(0)		
212. 北 銀 行	(0)		
213. 北 銀 行	(0)		
214. 北 銀 行	(0)		
215. 北 銀 行	(0)		
216. 北 銀 行	(0)		
217. 北 銀 行	(0)		
218. 北 銀 行	(0)		
219. 北 銀 行	(0)		
220. 北 銀 行	(0)		
221. 北 銀 行	(0)		
222. 北 銀 行	(0)		
223. 北 銀 行	(0)		
224. 北 銀 行	(0)		
225. 北 銀 行	(0)		
226. 北 銀 行	(0)		
227. 北 銀 行	(0)		
228. 北 銀 行	(0)		
229. 北 銀 行	(0)		
230. 北 銀 行	(0)		
231. 北 銀 行	(0)		
232. 北 銀 行	(0)		
233. 北 銀 行	(0)		
234. 北 銀 行	(0)		
235. 北 銀 行	(0)		
236. 北 銀 行	(0)		
237. 北 銀 行	(0)		
238. 北 銀 行	(0)		
239. 北 銀 行	(0)		
240. 北 銀 行	(0)		
241. 北 銀 行	(0)		
242. 北 銀 行	(0)		
243. 北 銀 行	(0)		
244. 北 銀 行	(0)		
245. 北 銀 行	(0)		
246. 北 銀 行	(0)		
247. 北 銀 行	(0)		
248. 北 銀 行	(0)		
249. 北 銀 行	(0)		
250. 北 銀 行	(0)		
251. 北 銀 行	(0)		
252. 北 銀 行	(0)		
253. 北 銀 行	(0)		
254. 北 銀 行	(0)		
255. 北 銀 行	(0)		
256. 北 銀 行	(0)		
257. 北 銀 行	(0)		
258. 北 銀 行	(0)		
259. 北 銀 行	(0)		
260. 北 銀 行	(0)		
261. 北 銀 行	(0)		
262. 北 銀 行	(0)		
263. 北 銀 行	(0)		
264. 北 銀 行	(0)		
265. 北 銀 行	(0)		
266. 北 銀 行	(0)		
267. 北 銀 行	(0)		
268. 北 銀 行	(0)		
269. 北 銀 行	(0)		
270. 北 銀 行	(0)		
271. 北 銀 行	(0)		
272. 北 銀 行	(0)		
273. 北 銀 行	(0)		
274. 北 銀 行	(0)		
275. 北 銀 行	(0)		
276. 北 銀 行	(0)		
277. 北 銀 行	(0)		
278. 北 銀 行	(0)		
279. 北 銀 行	(0)		
280. 北 銀 行	(0)		
281. 北 銀 行	(0)		
282. 北 銀 行	(0)		
283. 北 銀 行	(0)		
284. 北 銀 行	(0)		
285. 北 銀 行	(0)		
286. 北 銀 行	(0)		
287. 北 銀 行	(0)		
288. 北 銀 行	(0)		

損益計算書

岩手県消費者生活協同組合

昭和62年6月1日から  
昭和63年5月31日まで

損失		の		部		金額	
科目	目	金額	部	金額	部	金額	額
(1) 事業支出	借入金 岩手銀行 北東富岩	利息 共本銀門支 会店店行店	( 29,395,582 )			29,395,582	
(2) 管理費及諸経費	1. 人物件費 2. 物件費		30,743,961 34,765,904			65,509,865	
(3) 事業外支出	1. 貸倒発損 2. 雑損 3. 雑損	売却損失	0 0 264,060			264,060	
(4) 特別損失	1. 貸倒引当金繰入 2. 賞与前期損 3. 前法固定資産売却損	繰入損等	3,409,023 745,856 0 900,000 2,832,513			7,887,392	
(5) 当期剰余金	1. 当期利益剰余金 (当月利益剰余金)		3,638,158			3,638,158	
合計			106,695,057			106,695,057	
		の		部		金額	
科目	目	金額	部	金額	部	金額	額
(1) 事業収入	1. 貸付金利息 信協ローン利息 不動産担保ローン利息 組合員ローン利息 自動車共済貸付金利息 共済契約者貸付者利息 オートローン利息 会員厚生貸付金利息	利息 利息 利息 利息 利息 利息 利息 利息	( 95,209,917 ) 13,191,004 12,213,345 17,892,672 23,651,816 5,782,890 1,311,951 18,482,379 2,683,860			97,514,819	
(2) 事業外収入	1. 銀行受取利息 2. 雑受取配当金 3. 雑受有価証券売却利益 4. 雑受有価証券売却利益 5. 雑受有価証券売却利益 6. 雑受有価証券売却利益	利息 入金 利息 利息 利息 利息	4,734,574 230,435 684,298 0 0 1,615,621			7,264,928	
(3) 特別利益	1. 貸倒引当金戻入 2. 退職給与引当金戻入 3. 賞与引当金戻入 4. 償却債権等還付利益 5. 前法固定資産売却利益 6. 前法固定資産売却利益 7. 前法固定資産売却利益	戻入 入金 利益 利益 利益 利益 利益	1,915,310			1,915,310	
合計			106,695,057			106,695,057	

経費明細書

昭和63年5月31日

科目	目	子算	合計	子算残	実績	科目	目	子算	合計	子算残	実績
1. 人件費	報酬料	24,055,000	20,728,180	413,125	98,28	2. 物件費	旅費	500,000	739,280	△ 239,280	147,85
	職員給	1,200,000	762,189	437,811	63,51		交通費	1,700,000	2,140,003	△ 440,003	125,88
	職員給	1,650,000	2,280,724	△ 630,724	138,22		会議費	1,797,855	1,797,855	△ 97,855	105,75
	職員給	1,500,000	1,323,982	176,018	88,26		通信費	970,984	970,984	△ 70,984	107,88
	退職給	800,000	735,391	64,609	91,92		用品費	1,036,632	1,036,632	△ 536,632	207,32
	退職給	2,333,000	1,999,800	333,200	85,71		消耗品費	1,079,417	1,079,417	△ 379,417	154,20
	退職給						印刷費	3,795,400	3,795,400	△ 1,795,400	189,77
	退職給						調査費	786,160	786,160	△ 186,160	131,02
	退職給						研究費	295,443	295,443	4,557	98,48
	退職給						課税費	1,148,280	1,148,280	201,740	85,05
	退職給						団体費	426,000	426,000	△ 76,000	121,71
	退職給						事務所費	5,954,125	5,954,125	145,875	97,60
	退職給						管理費	534,532	534,532	△ 134,532	133,63
	退職給						雑費	649,109	649,109	△ 149,109	129,82
	退職給						雑費	3,856,960	3,856,960	△ 143,040	96,42
退職給					雑費	866,272	866,272	△ 116,272	115,50		
退職給					雑費	2,253,400	2,253,400	△ 313,400	116,15		
退職給					雑費	0	0	200,000	0,00		
退職給					雑費	240,000	240,000	0	100,00		
退職給					雑費	369,180	369,180	△ 119,180	147,67		
退職給					雑費	4,080,000	4,080,000	△ 420,000	90,66		
退職給					雑費	270,000	270,000	△ 170,000	270,00		
退職給					雑費	551,367	551,367	△ 311,367	229,73		
退職給					雑費	925,525	925,525	△ 1,774,475	34,27		
合計		31,538,000	30,743,961	794,039	97,48	合計	32,520,000	34,765,904	△ 2,245,904	106,90	

総代会・理事会開催状況

開催日	回次	出席者数	議 題
理事会 62. 7. 3(金) 午後1時	44	12	(1) 報告事項 1. 菲沢元一の債権回収について 2. 61年度決算事業報告について (2) 議 題 1. 昭和62年度事業計画について 2. 昭和62年度通常総代会について 3. 貸付権限規定の改正について 4. 貸付種目の貸付基準及び貸付利率の改正について 5. 東北銀行との契約の変更について 6. 会議費ならびに日当の改正について
総代会 62. 7. 22(水) 午後2時	62年度	83	第1号議案 昭和61年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、監査報告書、財産目録並びに剰余金処分案承認について 第2号議案 昭和62年度事業計画案承認について 第3号議案 不動産業の認可取得にかかる定款変更について 第4号議案 昭和62年度借入限度額承認について 第5号議案 総代選考委員の選出について

開催日	回次	出席者数	議 題
理事会 62. 8. 11(火) 午後3時	45	12	(1) 報告事項 1. 昭和62年度通常総代会の終了について 2. コープカードの取り組みについて (2) 議 題 1. 役員辞任願いの受理承認について 2. 後任理事長の互選決定について
理事会 62. 11. 4(水)	46	11	(1) 報告事項 1. 昭和62年度四半期事業概況について 2. 昭和62年度四半期財務状況について 3. 不動産斡旋業の定款変更許可について (2) 議 題 1. 労組共済会との債権譲渡契約にかかる取り扱いについて 2. 年末一時金の支給について
理事会 62. 12. 11(金) 午後4時	47	11	(1) 報告事項 1. 県交通労組共済会事業移管処理について 2. 昭和62年度上半期監査日程及び決算理事会の開催予定について (2) 議 題 1. 出向先の退職に伴なう中村室長の処遇について 2. 県交通労組共済会の事業移管に伴なう人員移籍者の処遇について 3. 自動車共済月払い制度の取扱いについて 4. 北日本相互銀行との借入枠拡大について

開催日	回次	出席者数	議題
理事会 63. 2. 5(金) 午後2時30分	48	11	(1) 報告事項 1. 県交通労組共済会事業移管終了の件 2. 全通信労組とのマイカー共済月払い制度開始の件 3. 中村室長の業務報告の件 4. 生活協同組合シニアネットワーク業務視察報告の件 (2) 議題 1. 昭和62年度上半期決算報告承認の件 2. 昭和62年度上半期監査報告承認の件 3. 施設飲食等の利用割引システムの事業計画検討の件 4. 県交通労組退職者向け融資制度検討の件
理事会 63. 4. 27(水) 午後2時30分	49	11	(1) 報告事項 1. 南仙北(旧韭沢元一邸)物件の売却の件 2. 財務状況概要報告の件 3. 新会社への出資及び役員派遣の件 4. その他 (2) 議題 1. 県交通労組退職者向け融資制度検討の件 2. 自動車クレジット名称変更及び利率等の改正の件 3. 東北銀行との借入枠の拡大の件 4. ライフ支援システム開始の件 5. 任期満了に伴う役員改選の件 6. 共済会との保証委託契約の保証料軽減方要請の件 7. 賃上げ等の諸要求並びに期末賞与、連休等の取り扱いの件

## 財 産 目 録

### 1. 資産の部

科 目	摘 要		金 額
現預金			13,901
	当座預金	20,000	40,812,200
	普通預金	30,776,615	
	定期預金	10,015,585	
	定期預金	0	
受取手形	受取手形	NTT	160,000
有価証券	電話債		977,261,801
貸付金	貸付ローン等		5,591,370
その他資産	前払利息等	2,827,565	
	未収利息	2,085,039	
	立替金	678,766	
流動資産計			1,023,839,272
有形固定資産			3,383,561
	車両運搬具	トヨタ、コロナ	1,236,937
	器具備品	パソコン等	846,624
無形固定資産	土地	山林(紫波町) 3,199㎡	1,300,000
	電話加入権		210,700
	差入保証金	民事執行予納金	951,300
	関係団体出資金	岩手労働金庫等	829,900
投資等	火災共済積立金	岩手県民共済会	32,500,000
固定資産計			37,875,461
合計			1,061,714,733

### 2. 負債の部

科 目	摘 要		金 額
短期借入金			905,000,000
その他流動負債	北日本相互銀行	本店	720,000,000
	東北銀行	本店	185,000,000
	預り金等	サラ金整理資金等	8,528,908
	未経過利息	次年度利息分	13,567,575
	未払金	全労済分	7,913,324
	未払費用	理事分	1,025,173
	賞与引当金	法定繰入分	2,673,296
流動負債計			938,708,276
預り保証金	ディザニアシステム		500,875
退職給与引当金			3,945,739
固定負債計			4,446,614
貸倒引当金	法定繰入分		3,409,023
納税引当金	税金相当分		900,000
引当金計			4,309,023
合計			947,463,913
差引純財産			114,250,820

# 監 査 報 告 書

岩手県民共済

昭和63年7月11日

岩手県消費者信用生活協同組合

理事長 上原 敬 殿

日 本 共 済 会 社

監 事 藤 原 市 五 郎 ㊟

〃 浅 沼 隆 光 ㊟

岩手県消費者信用生活協同組合の昭和62年度における事業運営及び経理について監査を実施しましたので意見を附して報告いたします。

## 記

1. 監 査 実 施 日 昭和63年7月11日
2. 対 象 期 間 自 昭和62年6月1日  
至 昭和63年5月31日
3. 実 施 場 所 岩手県民共済会 会議室
4. 立 合 人 四戸理事, 横沢部長他関係職員
5. 監 査 の 対 象 監査規則第8条による事項
6. 監査方法の概要 書類監査, 実査及び事情聴取
7. 監査結果と意見

(1) 事業運営に関する事項

事業計画がほぼ達成され, 全般的に良好と認められた。

(2) 経理に関する事項

現金, 小切手等の出納保管について十分な安全体制を確保されたい。

昭和62年度

## 剰 余 金 処 分 案

昭和 63 年 5 月 31 日

1. 未処分剰余金		<u>3,757,146 円</u>
(1) 前期繰越未処分剰余金	118,988 円	
(2) 当期利益剰余金	3,638,158 円	
2. 剰余金処分額		<u>3,700,000 円</u>
(1) 法定積立金	450,000 円	10%以上 累計 330 万
(2) 教育事業積立金	250,000 円	5%以上 累計 170 万
(3) 利用高割戻し金	2,400,000 円	
(4) 出資配当金	600,000 円	
3. 次期繰越剰余金		<u>57,146 円</u>



## 第2号議案

# 昭和63年度事業計画案承認の件

## 1 金融、経済の情勢について

### (1) 私たちの暮らしと経済

イ、わが国全体から見れば個人消費や住宅建設が順調に推移し、鉱工業生産も増加傾向にあり、さらに政府の経済対策としての公共事業の拡大に伴う波及効果が加わって景気の上昇は続くものと思われま

ロ、県内の景気も住宅着工件数について、部分的には停滞も見られますが、概ね国内景気にスライドするものと予想されます。

ハ、しかしながら一方では釜鉄の合理化や農産物の自由化と税制改革など先行き不安材料が目白押しの状況下であり、岩手県における勤労者の消費生活は予断を許さず、緻密な生活防衛対策が望まれるところです。

また今秋に予想される税制改革では生協法人に対する法人税率の見直しについても予断を許さない状況にあり、当組合を取り巻く環境は前年に増して厳しくなるものと推測されます。

### (2) 金融界の情況

イ、国際決済銀行に対してなされる、いわゆるB I S規制と、コマーシャル・ペーパー解禁によって資金調達が容易になった優良大企業の銀行離れとが要因で、信組から都銀まで、中小企業と消費者を対象にした貸出し競争へとシフトし、これに保険・大手信販会社なども参加するなど金融界はまさに戦国時代を思わせるものがあります。

当組合もその渦中にあり、生き残りのためには生協の理念の上に創造性を確立し、他との差別化によって存立をはかる必要があります。

## 2 信用生協の現状と課題

### (1) 組合員組織基盤の強化

当生協への結集を強めていくためには、必然的に組合員加入メリットを追求し、組合員の参画度を高めていくことが必要です。

このためにも、特に各種目別の制度の特徴や有利点を助長、充実させていきます。

カード業務については、指定店協力会による商品供給やサービスの提供の充実をはかっていかなければなりません。

さらに、組合員還元として生協本来のメリットである利用高割戻りや出資配当を適切な形で行っていく必要があります。

#### (2) 業務改善について

組合員サービスの向上をはかるため、機械化システムの充実を図っていく必要があります。

特に、指定店とのサービス企画情報や新商品のP・R情報など組合員ニーズに即応するシステム化をめざします。

また、中期的機械化システムのあり方についても検討を深め、現行機種よりレベルアップしたシステム導入により、ソフト、ハード両面について業務委託方式により、年次計画によるシステム達成をめざします。

### 3 事業の具体的展開

(1) カード業務を開始して1年となりますが、カードの汎用性を高めるため、大手クレジット会社と提携をすすめ、組合員のサービスと利便の向上をめざします。

(2) 出資金額に見合う優遇貸付として、組合員ローン“ブラックス”の充実をはかり、ひいては出資金の増口に取り組んでまいります。

(3) 職域生協、地域生協、及び労働団体と、カード業務および個品割賦方式による提携をすすめてまいります。

(4) 各使途別に対応した提携方式ローンを実施してまいります。

昨年度実施できなかった出産費用ローンや各業種との提携による生活に密着したローンを実施してまいります。

(5) 機械化処理のシステムアップにより、組合員サービスを高め、ひいては物件費削減をはかり、総体的コストダウンをめざします。

(6) 消費生活へのアドバイスシステムとしての「ライフ支援システム」を早期に実施します。

(7) 生保住宅ローンのつなぎ融資について、提携融資をすすめてまいります。

(8) 施設飲食等割引ガイドを発行し、金券補助制度をリンクしながらサービス事業を展開します。

(9) 退職金見返りの代理融資を実施していきます。

(10) 不動産情報サービスとして、宅地建物取引業を早期に開始します。

### 4 経営健全化の施策について

#### (1) 自己資本の充実

組合員ローンをはじめ、全貸付種目に出資積立てシステムを構築し、出資金額見合いによる

優遇貸付及び各種サービスを実施しながら出資金の増額をめざしていきます。

(2) 貸付計画

カード業務の提携実施、労組互助会（共済会ローン）の拡大、各種提携ローンの貸付伸長などを主眼に期末残高 11.5 億円を目指します。

(3) 内部体制及び職員教育の強化

提携店との対応において、特に審査、決裁事務をスピーディに行うため、権限の委譲と安全性を損なわない範囲での簡便な審査システムを構築してまいります。

また加盟店との取引および組合員サービスを重視するため、業務推進体制の強化と企画力、創造力がもてる職員づくりを実施してまいります。

このために、各種研修会、講習会への参加をはじめ、90年3月に組織統合が予定される購買生協あるいは、労働福祉団体との連携を積極的に行ってまいります。

5 20周年記念事業

当生協と関連団体である財団法人岩手県民共済会は来年度において創立20周年を迎えますが、両団体が共同して、20周年記念事業を行います。

当生協としては、約500万円程度の予算で行うこととし、具体的内容については、理事会で検討し、すすめてまいります。

6 事業計画書

(1) 組合員数と出資金

今年度も毎月の出資積立や組合員ローン利用拡大のなかで出資の増口活動をすすめます。またカード事業を各労働団体に普及するなかで組合員数の増大をめざしていきます。

今年度の組合員数および出資金目標は次のとおりとします。

	期 首	増 加 目 標	期 末 目 標	率
組 合 員 数	2,868	632	3,500	122 %
出 資 金 額	105,648,000	22,352,000	128,000,000	121 %

(2) 見込貸借対照表及び損益計算書

今年度は次の事業を重点として取り組みます。

従って、見込貸借対照表、見込損益計算書、見込経費明細書もこれらの事業計画の基礎により、予算を策定いたしました。

イ 退職金代理融資制度

ロ カード業務の伸展

ハ 歯科，免許，車検，オート，出産ローンなど提携ローンの拡大

(3) 経営基盤の強化

今年度も自己資本の確立のために出資金の増強活動に力をおいていきます。

具体的には、昨年度に引続き一人最低月額1,000円（2口）の増口に取り組み、貸付利用の利便向上のためにも出資金額に応じた優遇貸付である組合員ローン“ブラックス”の内容充実により、出資金の増強と貸付利用の両面の拡大をめざします。

(4) ライフ支援システムの構築による金銭，法律，生活相談業務の強化

昨今は、高度情報化社会及び消費者取引が多様化してくる中で、消費者はその経済との関わりにおいて、ますます多くの情報，知識，判断力が必要になってきたと言われております。

そして、これらに対応した消費者教育の必要も叫ばれております。従って、今年度は当生協として消費者活動の先駆的組織体として、当生協の消費者活動の普遍化と組合員サービスを高めることを主眼とし、総合的な消費生活支援システムとして、「ライフ支援システム」を開始します。

書面情報 8

年	期 目 末 財	期 目 初 財
2008	3,200,000	2,898,000
2009	128,000,000	28,328,000

## 昭和63年度見込貸借対照表

昭和64年5月31日

(単位：千円)

勘定科目	金額	構成比	前年比	勘定科目	金額	構成比	前年比
1. 流動資産	1,194,235	96.35	116.6	3. 流動負債	1,087,100	87.71	115.8
現金預金	44,215	3.57	107.6	短期借入金	1,050,000	84.72	116.0
有価証券	160	0.01	100.0	預り金	10,000	0.81	118.2
貸付金	1,140,760	92.04	116.7	未経過利息	15,000	1.21	110.5
前払利息	4,000	0.33	141.4	未払い金	8,000	0.65	101.1
未収利息	3,500	0.28	167.8	賞与引当金	2,900	0.23	108.5
未収配当利息	800	0.06	154.1	未払費用等	1,200	0.09	117.1
貯蔵品	500	0.04	-	4. 固定負債	5,215	0.42	117.3
立替金等	300	0.02	196.0	預り保証金	500	0.04	160.0
2. 固定資産	45,200	3.65	119.3	退職給与引当金	4,715	0.38	119.5
a 有形固定資産	3,000	0.24	83.3	5. 引当金	6,170	0.50	143.2
b 無形固定資産	1,200	0.10	103.2	a 貸倒引当金	3,970	0.32	116.4
c 関係団体出資金	1,000	0.08	124.5	b 納税引当金	2,200	0.18	244.4
d 投資等	40,000	3.23	123.1	負債合計	(1,098,485)	(88.63)	(115.9)
				6. 組合員出資金	128,000	10.33	120.5
				組合員出資金	128,000	10.33	120.5
				7. 剰余金	12,950	1.04	
				法定準備金	3,300	0.27	100.0
				教育事業繰越金	1,700	0.14	100.0
				当期末処分剰余金	7,950	0.63	
				資本合計	(140,950)	(11.37)	(123.4)
資産合計	1,239,435	100.00	116.7	負債・資本合計	1,239,435	100.00	116.7

## 昭和63年度見込損益計算書

自 昭和63年 6月 1日  
至 昭和64年 5月 3 1日

(単位：千円)

勘定科目	金額	構成比	前年比	勘定科目	金額	構成比	前年比
1. 事業収入	122,060	100.00	125.2	事業経費明細			
受取利息	119,260	97.71	125.3	1. 人件費	35,580	29.15	112.8
延滞利息	1,300	1.07	115.8	役員報酬	1,540	1.26	—
受取手数料	1,500	1.22	126.9	職員給料	29,000	23.75	120.5
2. 事業支出	39,700	32.52	135.1	厚生福利費	1,600	1.31	106.6
借入利息	39,700	32.52	135.1	雑給	70	0.06	58.3
(事業利益)	(82,360)	(67.48)	(120.9)	法定福利費	2,600	2.31	157.5
3. 事業経費	76,350	62.55	116.5	退職給与引当金繰入	770	0.64	96.2
a 人件費	35,580	29.15	115.7	2. 物件費	40,770	33.40	117.3
b 物件費	40,770	33.40	117.3	旅費交通費	750	0.61	150.0
(事業剰余)	(6,010)	(4.92)	(230.2)	諸会議費	850	0.69	50.0
4. 事業外収入	6,000	4.91	82.6	運輸通信費	2,030	1.66	119.4
受取手数料	1,800	1.47	111.5	事務用品費	1,100	0.90	122.2
預金利息	600	0.50	12.7	器具消耗品費	1,000	0.82	200.0
受取配当金	1,300	1.06	190.0	渉外費	1,000	0.82	142.8
雑収入	2,300	1.88	1000.0	印刷費	2,000	1.64	100.0
5. 事業外支出	1,000	0.82	—	調査研究費	800	0.66	133.3
貸倒損失	1,000	0.82	—	車両費	300	0.25	100.0
(経常剰余)	(11,010)	(9.02)	(114.6)	諸租税公課	1,300	1.07	96.2
6. 特別利益	3,410	2.79	178.1	関係団体会費	1,500	1.23	352.1
貸倒引当金戻入	3,410	2.79	178.1	事務所費	6,000	4.92	98.3
7. 特別損失	6,470	5.30	82.0	債権管理費	500	0.41	125.0
貸倒引当金繰入	3,970	3.25	116.5	雑費	600	0.49	120.0
賞与引当金繰入	300	0.25	40.3	広告宣伝費	4,000	3.28	100.0
法人税等	2,200	1.80	244.4	減価償却費	700	0.57	93.3
8. 当期剰余金	7,950	6.51	152.9	事務機械賃借料	6,000	4.92	309.2
当期利益剰余金	(7,950)	(6.51)	(152.9)	教育文化費	200	0.16	100.0
				弁護士顧問料	240	0.20	100.0
				支払共済金	400	0.33	160.0
				保証料	2,600	2.13	63.7
				訴訟費	200	0.16	200.0
				支払業者手数料	200	0.16	83.3
				支払手数料	1,500	1.23	55.5
				記念事業費	5,000	4.09	—
				合 計	76,350	62.55	116.5

第6号議案

案議号8第

昭和63年度役員報酬決定に関する件

下記のとおり承認を求めます。

記

一金 200万円以内

第7号議案

案議号1第

大型間接税に反対する決議採択に関する件

下記のとおり承認を求めます。

昨年廃案となった売上税が衣を変えてまもなくひらかれる臨時国会に提案されようとしております。

新税はすべての商品、サービスに課税する買物税で、これが実施されると物価高につながり消費生活を困難におちいらせる酷税につき到底許容することはできません。

前回同様多数の消費者が力を結集し反対運動をおしすすめることによって再び阻止できるものと信じておりますので、私たちは本総代会の名において組合員の総意をもって“大型間接税反対の運動を他消費者団体と連携し取組む”ことを決意します。

昭和63年7月25日

岩手県消費者信用生活協同組合

昭和63年度通常総代会

昭和63年度岩手県消費者信用生活協同組合役員（候補者）名簿  
 理事12名、監事2名 昭和63年 7月25日改選

役職名	氏名	役職名	備考
理事	佐々木隆之	全日通岩手支部書記次長	(組織内交替)
"	嘉倉 良男	県民生協専務理事	県民共済会理事 再選
"	四戸 好美	県民共済会専務理事	県民共済会理事 再選
"	熊谷 碩二	学生協専務理事	県民共済会理事 再選
"	阿波 克夫	全通岩手地区本部副委員長	再選
"	横沢 善夫	業務部長	再選
"	川口 洋八	県労連事務局長	再選
"	小野寺雅司	県同盟書記長	再選
"	丹野 充喜	全林野労組書記長	再選
"	畠山 忍	県交通労組書記長	新任 (事業提携)
"	小野寺昭二	東北電労県支部書記長	新任 (組織内交替)
"	竹田 亜夫	全たばこ労組財政部長	新任 (事業提携)
監事	浅沼 隆光	県職労元書記長	再選
"	阿部 喜蔵	中央タクシー労組委員長	新任 (組織内交替)

以上の通り役員（理事12名、監事2名）を選出致しましたのでご承認願いたく報告します。

役員選考委員会

委員長 四戸 好美  
 委員 細川 多一  
 同 上平 安美  
 同 阿部 優